

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

やまごえ温水プールの運営について

令和3年度の収入と支出

<料金体系>
大人620円、小人310円など
<入場者数> 29,007人

コロナ禍前の平成30年度は、
入場者数**46,299人**
利用者1人当たりの運営経費は
960円でした。

<支出>

総額46百万円

利用者1人当たりの運営経費 **1,580円 (A)**

人件費 378円	事業費 896円	光熱水費 213円	設備費 91円
-------------	-------------	--------------	------------

<収入>

総額13百万円

利用者1人当たりの
収入 **450円 (B)**

平成30年度は、
利用者1人当たりの収入**440円**
市民の税金で負担する
差額は**520円**でした。

(A) - (B)

差額1,130円 (72%)

市民の税金で負担 (公費で負担)

入場料
450円
(28%)

利用者1人当たりの額です

いずれも概数
10円単位で四捨五入

- 施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担（市民の皆様に納めていただく税金）などによりまかなわれています。

公費負担がない場合の単純な試算を行うと、入場料は現行の3.5倍の額（例えば、大人料金620円→2,170円）が必要となります。

- **皆様の御利用をお待ちしています。**
- 御利用の皆様が安心して御来場いただけるよう、国のガイドライン等に基づき、**徹底して新型コロナウイルス感染症対策を実施**してまいります。

施設運営の現状について「見える化」を進め、まずは施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上等）を進めてまいります。